

部活動の活動方針

旭市立古城小学校

校長 堀川 金一

学校教育目標	「豊かな心をもち、自ら学び、たくましく生きる子の育成」
学校教育目標との関連	本校の部活動は、児童の生きる力を育て、学校教育目標を実現させる教育活動の一環として実施するものである。スポーツや音楽に親しむ中で、責任感や連帯感、目標に向かって努力する態度を養う。
基本方針	<p>学校教育目標の実現に向け「旭市部活動の方針」に則り、次の各事項に留意し、必要な活動環境を整える。</p> <p>①適切な指導</p> <ul style="list-style-type: none">・学童期の発達段階を考慮し、児童が主体的に活動できるようにし、異年齢との交流の中で、児童同士や児童と教員との好ましい人間関係の構築を図る。・全職員の共通理解の下、複数の職員による指導を原則とし、必要に応じて、地域の方々と協力、連携しながら合理的でかつ効果的な指導を行うことができるよう努める。・全職員の共通理解の下、体罰の防止を徹底し、ハラスメント等によって児童の人格や尊厳を不当に傷つけることのないようにし、意欲の向上や自己肯定感を育む雰囲気づくりをする。 <p>②適切な活動時間</p> <ul style="list-style-type: none">・活動時間は、大会や発表会の時期を考慮し決定する。放課後の活動は、午後4時30分の下校時刻を守って行う。・土日及び祝日の活動は原則、実施しない。・原則週1日以上（課業日）、休養日を設ける。 <p>③事故防止</p> <ul style="list-style-type: none">・練習の前後に活動場所や用具の安全点検を行い、安全上の管理と指導を徹底する。また、発達段階、体力及び活動環境を考慮し、熱中症を含め、けがや事故が起こらないよう十分に配慮した活動を行う。 <p>④保護者との連携</p> <ul style="list-style-type: none">・部活動の計画を基に、部活動の目的、実施日や内容などについて、保護者に事前に周知する。・急な変更などがあった場合は、スクールメールなどで周知する。